

あいち・なごやのモノづくりの原点“木の文化”

循環経済社会に向けて！

名古屋城築城以来のモノづくり



名古屋桐箆笥



名古屋仏壇



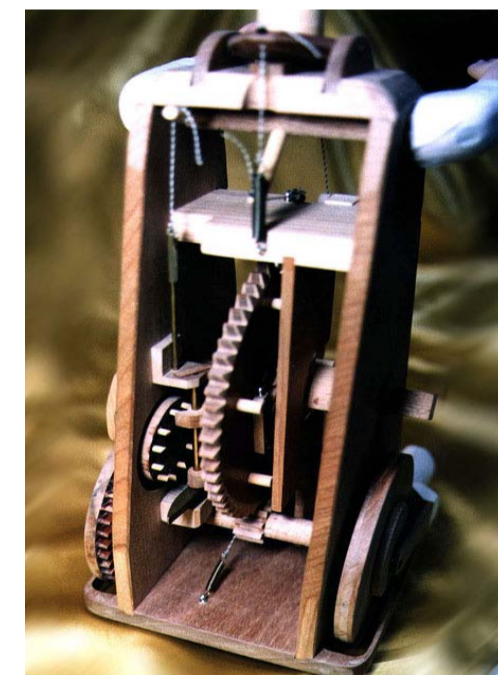
木桶



名古屋提灯



玉屋庄兵衛「弓曳き童子」



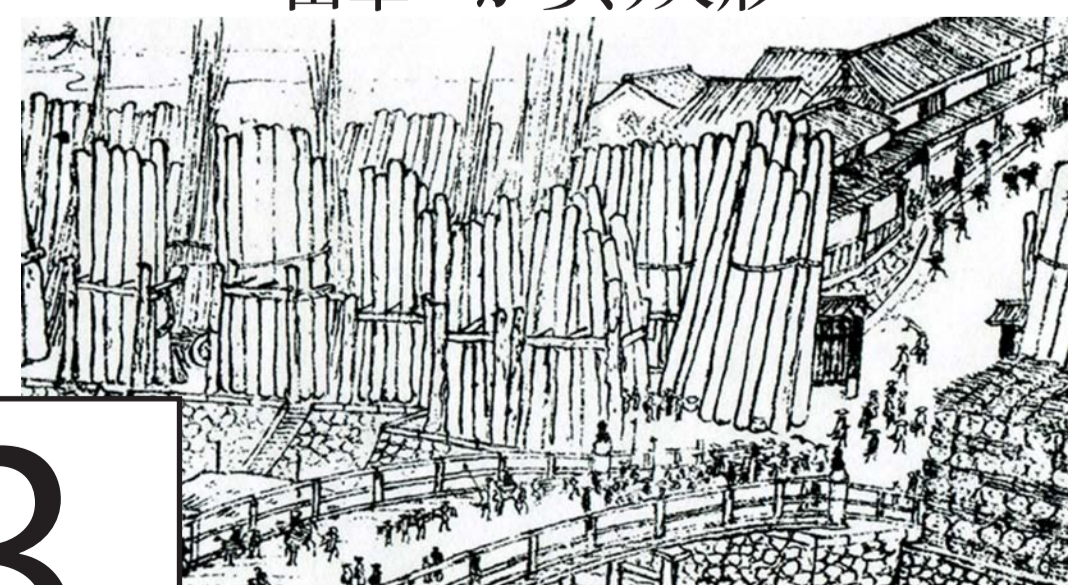
愛知時計の掛時計



山車・からくり人形



津田助左衛門による日本初の櫓時計

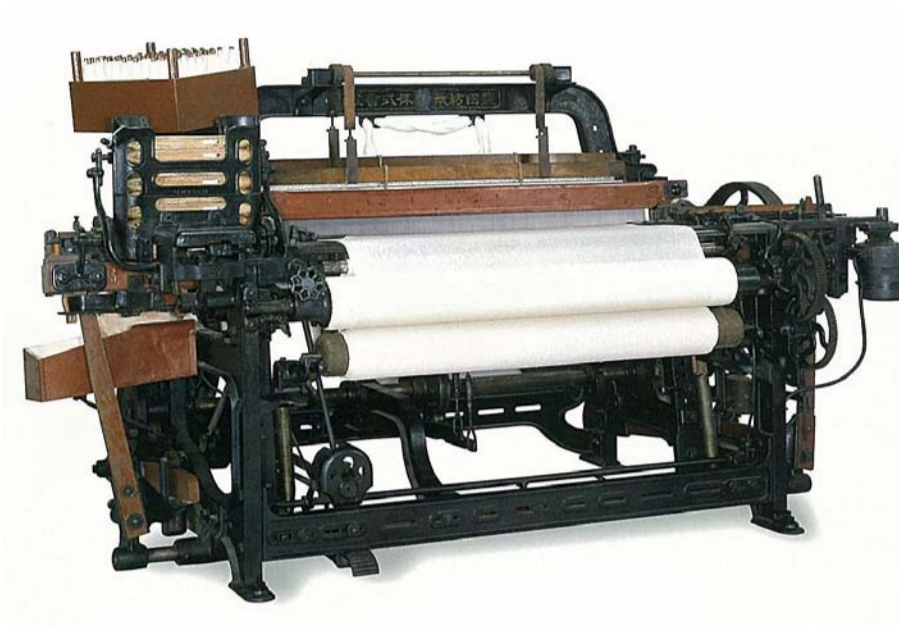


伝馬橋の東側は、陸揚げした木材が林立していた。

近代のモノづくり



豊田佐吉発明の木製人力織機(もくせいじんりよくしょつき)



トヨタ初の量産型 AA 乗用車



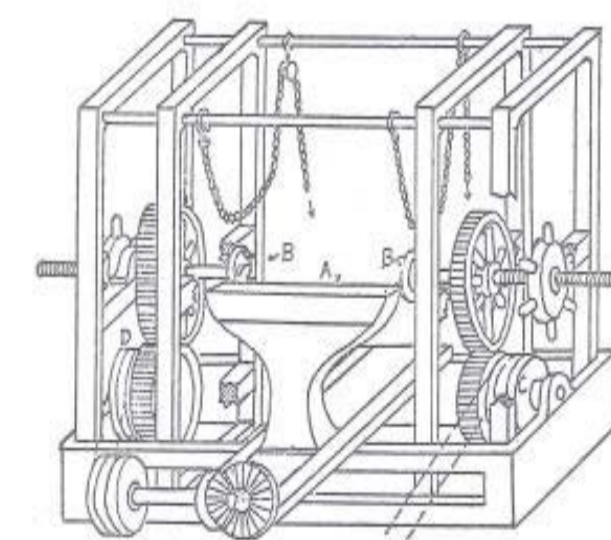
名電1号形車内



愛知時計の掛時計



名電1号形



浅野吉次郎翁による日本初のロータリー機 (ベニヤ板製造)



当時の客車の車内



堀川沿いには、木材を加工する大小の合板工場が林立していた。同時に、合板機械の製造も名古屋地方を中心に盛んであった。この合板を利用して、時計・楽器・鉄道車両・航空機等々が造られ、今日のモノづくりに繋がった。

「モノづくり大国」
「製造業の中心地」

自動車・工作機械
・車両・航空機
・産業用ロボット等
の集積地



トヨタが創った木製コンセプトカー
” SETSUNA ”

木から生まれる新素材
セルロースナノファイバー